

令和6年能登半島地震に係る越前市の対応について

(1) 1月1日 16:10 市内で震度4を観測、防災危機管理課職員参集

- ・市長との連絡調整のうえ、職員参集は行わず防災危機管理課職員での対応
- ・各部局調整班（政策推進幹）において、被害状況等（所管施設の状況を含む）の情報収集
⇒市内人的被害、物的被害なし確認
- ・市ホームページ、市公式LINE、こしの都ライフラインメール、区長あて緊急連絡メール配信にて市民への注意喚起
- ・災害協力協定市へ支援要請の有無聞き取り（高岡市から支援要請あり）

(2) 1月2日 8:30 災害対策本部員連絡会議開催

（参加者：市長、副市長、教育長、各部局長ほか）

【会議での主な決定事項】

- ・高岡市への物資支援（下記参照）
（その他、災害協定都市の七尾市、小松市等への支援について調整）⇒要請なし
- ・市民への情報発信
（市ホームページ、市公式LINE、こしの都ライフラインメール）
- ・市内の被害状況の継続調査

【高岡市への支援（第1便）】（10：00 出発、17：45 帰庁）

本市と都市連携協定を締結している富山県高岡市で震度5強を観測し、1月2日8時半現在も避難所に約1,000名が避難している状況から、「高岡市・越前市災害時相互応援協定に関する覚書」に基づき、「毛布」「非常食」「飲料水」の支援を決定

○高岡市からの要請備蓄品

- ・毛布 10枚入100箱（1,000枚）
- ・非常食（アルファ米） 50食入20箱（1,000食分）
- ・飲料水 2ℓ入150箱（1,800ℓ分）



※12月に災害協定を締結した西濃運輸のご協力のもと、2日午前9時に越前市備蓄倉庫（南越消防組合中消防署）にて物資を積み込み輸送

西濃運輸社員2名が4tトラックで高岡市に直接運搬、防災危機管理課職員2名同行

(3) 1月2日 14:00 石川県中能登町への給水支援 (2日~6日)

- ・日本水道協会中部支部からの応援要請により、断水が起きている石川県中能登町へ上下水道課職員4名体制で給水車1台(2,000ℓ)、組み立て式給水タンク1台(1,000ℓ)を派遣
- ・4日~6日は2名体制

【第1便】

- ・2日、3日:4名(うち2名は2日から4日まで)
- ・4日:2名

【第2便】

- ・5日:2名
- ・6日:2名



1/3 現地の様子

(4) 1月2日 16:00 高岡市から支援物資の再依頼

- ・2日夜間から降雨予報のため、ブルーシート他、支援物資の追加要請

【高岡市への支援(第2便)】(18:40 出発、翌1:40 帰庁)

○高岡市からの要請備蓄品

- ・ブルーシート 500枚(越前市300枚、小松市200枚)
- ・土のう袋 3,000個
- ・トラロープ 若干(小松市)

※ブルーシート、トラロープは要望数量がなかったため、高岡市が小松市に要請、高岡市に向かう途中で小松市によって搬入、運搬

職員6名(防災危機管理課4名、税務課1名、市民協働課1名)にて公用車3台で運搬



(5) 1月4日 6:00 珠洲市での避難所運営支援員の派遣

- ・福井県からの要請を受け、4日（木）～8日（月）の4泊5日で珠洲市の避難所運営支援員として防災危機管理課職員1名を派遣
※福井県として、県、市町職員約30名を珠洲市に派遣
- ・4日（木）午前7時、県庁にて出発式

(6) 今後の対応

- ・県を通じ、要請があり次第、対応を検討していく

【避難所運営支援（4泊5日）】

第1陣 1/4～1/8（上記）

第2陣 1/8～1/12（越前市はこの期間は職員派遣の対象外）

第3陣 1/12～1/16

※1日重複は、移動と引継ぎのため

【罹災証明書の発行の業務】

第1陣 1/8～1/12（越前市はこの期間は職員派遣の対象外）

第2陣 1/12～1/16

第3陣 1/16～ 以降も続く予定（あくまで現段階での想定）